

事務事業名		まつり開催運営支援事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画掲載事業	<input type="checkbox"/> 総合戦略掲載事業																														
政策体系	政策名	0 1 豊かな市民生活を実現する産業の振興		事業期間																															
	施策名	0 3 にぎわいあふれる商業・観光の推進		区分																															
	基本事業名	0 3 観光宣伝の充実		単年度繰返																															
根拠法令		-		※期間欄に開始年度を記入																															
所属	部課名	商工港湾部観光交流推進室		【開始年度】																															
	課長名	古内 弘一		-																															
	係名	-		-																															
	担当者	紀室 繁喜	電話 0192-27-3111	-																															
		電話内線	114		年度～																														
				事務事業区分																															
				E 一般																															
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)				全体計画(※期間限定複数年度のみ)																															
<p>市内で開催される各種まつりの円滑な運営や催事内容の充実を図るため、まつり実行委員会に対して補助金等を交付する。</p> <p>・大船渡市碓氷海岸観光まつり(碓氷海岸観光まつり実行委員会)・・・大船渡市の観光シーズンの幕開けを告げるまつり。市は実行委員会の事務局を担当。</p> <p>・三陸・大船渡夏まつり(三陸・大船渡夏まつり実行委員会)・・・市内最大のイベント。震災前の人出は2日間で約20万人ともいわれた。大船渡商工会議所とともに市は事務局を担当。</p> <p>・大船渡市初さんま・うに・アワビ・帆立・かき・ホヤ・わかめ祭・・・平成30年度に三陸大船渡さんままつりと統合した。全国からの震災復興支援に対する感謝の意と赤崎町蛸ノ浦及び大船渡市のPRを目的として開催されているまつり。事務局は同祭実行委員会(鎌田水産㈱)。</p> <p>・碓氷海岸で囲碁まつり・・・市内外の誰もが気軽に囲碁を楽しめるイベント。事務局は、同まつり実行委員会(関東在住の方々等)</p>				<table border="1"> <tr><td>総投入量(千円)</td><td>国庫支出金</td><td></td></tr> <tr><td>事業費</td><td>都道府県支出金</td><td></td></tr> <tr><td>財源内訳</td><td>地方債</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>一般財源</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>事業費計(A)</td><td>0</td></tr> <tr><td>人件費</td><td>正規職員従事人数</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>延べ業務時間</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>人件費計(B)</td><td>0</td></tr> <tr><td></td><td>トータルコスト(A)+(B)</td><td>0</td></tr> </table>		総投入量(千円)	国庫支出金		事業費	都道府県支出金		財源内訳	地方債			その他			一般財源			事業費計(A)	0	人件費	正規職員従事人数			延べ業務時間			人件費計(B)	0		トータルコスト(A)+(B)	0
総投入量(千円)	国庫支出金																																		
事業費	都道府県支出金																																		
財源内訳	地方債																																		
	その他																																		
	一般財源																																		
	事業費計(A)	0																																	
人件費	正規職員従事人数																																		
	延べ業務時間																																		
	人件費計(B)	0																																	
	トータルコスト(A)+(B)	0																																	

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 手段(主な活動)		⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
前年度実績(前年度に行った主な活動)		名称	
負担金・・・碓氷海岸観光まつり実行委員会、三陸・大船渡夏まつり実行委員会 開催支援補助金・・・三陸港まつり、盛町夏まつり、大船渡市初さんま・うに・アワビ・帆立・かき・ホヤ・わかめ祭、碓氷海岸で囲碁まつり		ア	まつり開催日数
			単位
		イ	
		ウ	
今年度計画(今年度に計画している主な活動)		⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)	
負担金・・・碓氷海岸観光まつり実行委員会、三陸・大船渡夏まつり実行委員会 開催支援補助金・・・三陸港まつり、盛町夏まつり、大船渡市初さんま・うに・アワビ・帆立・かき・ホヤ・わかめ祭		名称	
		カ	まつり実行委員会、打合せ会開催回数
			単位
		キ	
		ク	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等		⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
各種まつり実行委員会		名称	
		サ	碓氷海岸観光まつりの来場者数
			単位
		シ	三陸・大船渡夏まつりの来場者数
		ス	
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)			
円滑にまつりを開催してもらう。			
④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)			
・大船渡市を訪れる。 ・魅力がPRされ、認知度が高まる。			

(2) 総事業費・指標等の推移

	単位	年度							
		2年度(実績)	3年度(実績)	4年度(実績)	5年度(実績)	6年度(目標)	7年度(目標)		
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0
		都道府県支出金	千円	0	0	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0	0	0
		一般財源	千円	9,685	18,900	18,025	17,368	16,450	16,450
	事業費計(A)	千円	9,685	18,900	18,025	17,368	16,450	16,450	
	人件費	正規職員従事人数	人	4	4	5	5	5	5
		延べ業務時間	時間	100	200	230	230	230	230
		人件費計(B)	千円	400	800	920	920	920	920
		トータルコスト(A)+(B)	千円	10,085	19,700	18,945	18,288	17,370	17,370
⑤活動指標		ア	日	3	6	10	10	10	10
	イ								
	ウ								
⑥対象指標	カ	回	15	11	15	12	12	12	
	キ								
	ク								
	⑦成果指標	サ	千人	0	12	15	17	18	19
	シ	千人	0	26	31	36	36	37	
	ス								

事務事業ID	0450	事務事業名	まつり開催運営支援事業
--------	------	-------	-------------

### (3) 事務事業の環境変化・住民意見等

- ① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？  
 大船渡市夏まつりは昭和32年に港まつりとしてスタート、昭和45年に、市民道中踊りが加わった市夏まつりとなり、平成9年からはかがり火まつりと同時開催となった。震災以降はかがり火まつりは廃止されたが、令和4年から夏まつりの催しの一つとしてかがり火が復活した。  
 碓石海岸観光まつりは昭和28年に地元の青年団による催しから始まったもの。
- ② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？  
 ・平成16年度から、大船渡市夏まつりと大船渡・かがり火まつりを三陸・大船渡夏まつりとして同日開催するとともに、平成17年度に、大船渡市夏まつり実行委員会と大船渡・かがり火まつり実行委員会が発展的に統合し、三陸・大船渡夏まつり実行委員会となった。  
 ・三陸・大船渡夏まつり実行委員会へ一括で交付していた負担金について、平成26年度から三陸・大船渡夏まつりと盛町夏まつりへの交付とした。  
 ・市民活動支援事業を活用していた「三陸港まつり」については、継続的な活動であることから、平成27年度より三陸港まつり開催支援補助金として交付した。  
 ・「碓石海岸で囲碁まつり」は、平成29年度より碓石海岸囲碁まつり開催支援補助金として交付を開始した。  
 ・三陸大船渡さんままつりが、平成30年度に「大船渡市初さんま・うに・アワビ・帆立・かき・ホヤ・わかめ祭」へ統合したことから、三陸大船渡さんままつりへの負担金は廃止し、平成30年度から「大船渡市初さんま・うに・アワビ・帆立・かき・ホヤ・わかめ祭」への開催支援補助金の交付を開始した。
- ③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？  
 ・まつりの負担金や補助金の増額についての要望が寄せられている。

### 2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつかか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 理由・内容 碓石海岸観光まつり、三陸・大船渡夏まつりは地域の特性である「海」を生かしたイベントであり、これらの開催を支援することは、豊かな地域資源を活用した観光の振興を推進する市の政策に直結するものである。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 理由・内容 協賛金などの自主財源のみではまつりの実施は困難であり、市の支援が必要である。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である 理由・内容 個別のまつり実行委員会への支援であり、限定される。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない 理由・内容 まつりの企画に工夫をもたせることで成果の向上余地はある。また、アフターコロナにおけるまつりの在り方や運営等の工夫や検討が必要である。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある 理由・内容 協賛金などの自主財源だけではまつりの実施は困難であり、事業を廃止・休止した場合、まつりの規模の縮小もしくは中止せざるを得ない状況となる。
効率性 評価	⑥ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 理由・内容 当該事業費削減によって、まつりの規模の縮小もしくは中止せざるを得ない状況となる。
	⑦ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託できないか？(アウトソーシングなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある <input type="checkbox"/> 削減余地がない 理由・内容 碓石海岸観光まつりについては、事務局を移管(委託)することにより削減することは可能である。
公平性 評価	⑧ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である 理由・内容 実行委員会による運営のため、公平性は確保されている。

### 3 今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 改革改善の方向性	(2) 改革・改善による期待成果	(3) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等																							
2 改革改善(縮小・統合含む)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td>●</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持	●		×	低下		×	×	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行により、市内のまつりは通常どおり開催され、碓石海岸観光まつり、三陸・大船渡夏まつりの来場者数は対前年比で増加したが、コロナ禍前の来場者数には至っていないことから、引き続きまつりの開催支援を通じて、賑わいの創出や交流人口の拡大を図っていく必要がある。</li> <li>碓石海岸観光まつりの事務局移管の検討については、候補先である大船渡商工会議所や大船渡市観光物産協会の受入態勢が整っていない。</li> <li>碓石海岸で囲碁まつりについては、令和6年度から市補助金を廃止することとした。</li> </ul>
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持	●		×																					
	低下		×	×																					
※(1)改革改善を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入。(現状維持の場合、コスト及び成果は「維持」)(終了・廃止・休止の場合は記入不要)																									

### 4 課長等意見

(1) 今後の方向性	(2) 全体総括・今後の改革改善の内容
2 改革改善(縮小・統合含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>各まつり開催にあたっては、前年度の内容を総括し検証するとともに、必要に応じて見直しや新企画を取り入れながら充実に努める。</li> <li>三陸・大船渡夏まつりと碓石海岸観光まつりについて、商工会議所や市観光物産協会と、効率的運営に向け、業務分担等にかかる協議を継続する。</li> </ul>